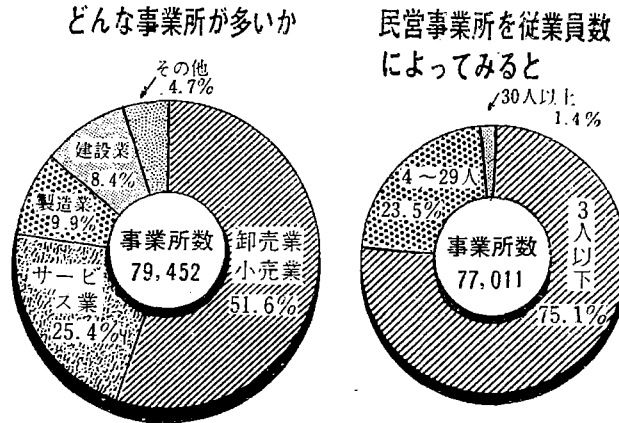


事 業 所

17. 産業別、組織別事業所数と従業者数

県下事業所数は昭和35年で79,452を数え、前回調査の32年より2,863増えた。産業別では卸売業および小売業が全事業所の過半数を占め、以下サービス業、製造業の順となっている。また民営事業所を従業者規模でみると従業者が3人以下のものが73%で、ほとんどが小規模経営の事業所である。

一方従業者総数は39万人で32年に比し54,373人の増加し87%が民営事業所の従業者であり13%が官公営および公共企業体に働く人々である。



産 業 別	事 業 所 数				
	総 数	民 営 計	(内)法人	公 営	国 営 公 企 体
総 数	79 452	77 011	17 297	1 830	611
建設業	78	76	46	2	—
製造業	6 713	6 613	634	81	19
(内) 食料工業	7 876	7 871	2 823	3	2
繊維業	3 307	3 306	1 201	1	—
衣服業	243	243	90	—	—
木材業	284	284	62	—	—
家具業	1 148	1 148	365	—	—
窯業	326	326	80	—	—
金属業	246	246	94	—	—
輸送業	358	15	119	—	—
機械器具業	272	272	59	—	—
卸売業、小売業	40 985	40 969	7 925	—	16
(内) 卸売業	4 085	4 069	1 976	—	16
繊維業	3 693	3 693	1 116	—	—
衣服業	17 507	17 507	2 280	—	—
食料品小売業	4 396	4 396	541	—	—
飲食業	874	854	699	18	2
金融業	862	844	124	18	—
不動産業	1 670	1 156	717	11	503
運輸業	159	110	109	49	—
電気、ガス、水道業	20 235	18 518	4 220	1 648	69

統計課調 (注) ()の数は産業中分類で事業所数1の場合、その従業者数は伏